

発行 NPO 法人ゴールデンウェーブ

ゴールデンウェーブ便り

NO.1

2016.10.28

皆さまこんにちは(^_^♪

NPO 法人ゴールデンウェーブ理事長の吉田奈美子です。

お陰様で来年は、第9回国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ in 横浜」を開催する運びとなりました。

皆さまとの交流を楽しみに、スタッフ一同準備にとりかかっています。

天高く馬肥ゆる秋・・・新米がおいしいですね、沢山食べて・・・



元気 元気! 元気!! で 横浜みなとみらいホールでお会いしましょう

第9回 国際シニア合唱祭『ゴールデンウェーブ in 横浜』に
95 団体が出演します。

海外からは韓国の合唱団が参加します。また、18 団体が初参加
されます。(歌うお仲間が増えてうれしい～です(^o^)/)

3,200 人以上の出演者による合唱の祭典が3日間くり広げられます。

素晴らしい歌声を横浜港に打ち寄せる金色の波が地平線の彼方まで運んで行くこと
でしょう。もしかして停泊している豪華客船のドラが伴奏するかもしれませんよ。

お知らせ



プログラムにお名前が載りますよ～

第9回合唱祭のプログラムに出演者全員のお名前を載せることにしまし
た。“わたしの名前あるかしら、わしの名前載っているかな～、プログラムを受け取るのが
楽しみですね。

実行委員としては細かな作業で大変ですが皆様の笑顔を見るのが楽しみで頑張って編集
します。

交流会のご案内

昨年と同様、合唱祭終了後 18:30 から「みなとみらいホール 6 階レセプショ
ンルーム」に於いて行います。短い時間ですが食べて飲んで、楽しい語らいを・・・
お国自慢などのご披露は大歓迎です。

レセプションルームの窓からハーバーライトの素晴らしい夜景をご覧ください。

会費：お一人様 3,500 円

【詳細は交流会のご案内書を見てください】





新実徳英と歌おう!!

今回で4回目のワークショップとなります。
 新実徳英先生のご指導で《白いうた 青いうた》
 より2曲、《花に寄せて》より2曲講習いたします。
 練習成果の発表は4月10日(月)「ゴールデンウェー
 ブ合唱団」として大ホールで歌います。指揮はもちろん新実先生です。
 こんな願ってもないチャンスを逃さずチャレンジしてみませんか。(チラシを見てネ)

♪♪♪♪♪ 賞ってなに? ♪♪♪♪♪

シニア合唱祭では日頃の練習の励みとなれば・・・と各種の賞を設けております。
 受賞の基準はコンクールではないので、最も印象に残った団体にさしあげております。

- 神奈川県知事賞(1日1団体)
- 横浜市長賞(1日1団体)
- 日野原賞(1日1団体)
- 講評者賞(各ブロック1団体)
- ゴールデンウェーブ賞(3年、5年、7年 連続で出演された団体)
- 長寿賞(90歳以上の方)
- 国際交流賞(海外からの参加団体)



【日野原重明先生が朝日新聞に寄稿してくださいました】

2016年5月28日 Be 版

☆ 加齢に負けない美しい歌声を競う

104歳・私の証 あるがまゝ行く 日野原重明

国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ」横浜」が年々盛り上がりを見せています。今年も4月中旬、横浜みなとみらいで開かれました。始まったのは、横浜開港150周年記念の2009年、参加資格は最低年齢が50歳以上、平均年齢が60歳以上で、「人生の浅い方はお断り」という、大変名誉な合唱祭なのです。

毎年、日野原賞という賞が授与されます。その他、神奈川県知事賞、横浜市長賞、などがあり、高倍率での受賞も参加者の熱意を後押ししているようです。

今年、特に盛況だったのが、東京音楽大学客員教授で作曲家の新実徳英先生の合唱指導が受けられる、ワークショップセミナーです。本番は163名もの大人数の女声三部合唱で成果を披露したのですが、わずか3回の受講とは思えない素晴らしい歌声でした。

(中略)

私が会長を務める「新老人の会」の合唱団「コール・バンダナ」& 「コール・アマカ」は赤と青のバンダナを身につけて登場。「雪の窓辺で」と「歌ごえはささやく」を歌いました。「常に体を楽器として機能させること、意識すること、継続すること」で加齢に負けない美しい歌声が可能だ」という桑原妙子先生の教えが発揮され、本番でもすばらしいハーモニーを響かせて、横浜市長賞を受賞しました。

(中略)

シニアの方々の歌声には、人生経験がにじみ出ている、若い人にはない味があります。音楽を通して互いに刺激し合い、共感できる幸せが会場にあふれていました。大満足の一日の終わりに私は思わず、こう詠じてみたのでした。

「わが心 今宵の 和音にとけこむ」

聖路加国際病院名誉院長

編集後記

第9回シニア合唱祭を迎えるに当たり、毎年毎年悩むのが空席問題です。何とか客席を埋めたいと、いろいろな方法を試みっていますが中々結果に結びつきません。出演団体の方も歌うだけではなくお互いに聴き合って、歌って楽しい！聴いて楽しい!! みんなで盛り上げているそんな合唱祭の光景を目に浮かべつつ準備に奮闘しています。